

注意

新型コロナウイルスの感染拡大に 便乗した悪質商法が増えています！

正確な情報に基づいて冷静に対応しましょう。

便乗した消費者トラブルが発生していますので十分注意しましょう。



全国の消費生活センターに寄せられている相談事例

【なりすまし】

- 事例1 市の新型コロナウイルス対策室を名乗り、個人情報聞き出す不審な電話を受けた。
- 事例2 携帯電話会社名で、「新型コロナウイルス関係の助成金を配布する」とのメールが届いた。
- 事例3 自宅の固定電話に「新型コロナウイルスの検査が無料で受けられる。マイナンバーが必要。これから自宅に行く」という電話があった。
- 事例4 信用金庫の職員を名乗る電話があり、「新型コロナウイルスの関係で必要」と言われて、口座番号と暗証番号を聞かれた。
- 事例5 水道局をかたり、「新型コロナウイルスが付着しているので除去する」との不審な電話があった。
- 事例6 「保健所の依頼で来た」とかたる事業者から、「新型コロナウイルスの検査薬を販売する」と勧誘された。



【オレオレ詐欺】

- 事例7 息子を名乗って「会社の上司に借りたお金を返してほしい」と電話があり、その上司から「新型コロナウイルスで困っているのですぐにお金を返してほしい」と頼まれ、現金を渡した。

【その他】

- 事例8 「新型コロナウイルスが水道水に混ざっている」と不審な電話がかかってきた。
- 事例9 「新型コロナウイルスに下水道管が汚染されているので清掃します」とのメールが届いた。
- 事例10 排水管高圧洗浄のチラシを見て電話したら、「排水管が新型コロナウイルスで汚染されている」と言われた。
- 事例11 「行政からの委託で消毒に行く」という電話がかかってきた。
- 事例12 「マスクが購入できる」という SNS の広告を見て通販サイトで申し込んだが不審だ。
- 事例13 「マスクを無料で送付する」というメッセージがスマートフォンに届いた。
- 事例14 新型コロナウイルス流行拡大の影響で金の相場が上がるとして、金を買う権利を申し込むように言われた。



消費者へのアドバイス

- 「新型コロナウイルスが水道水に混ざっている」等の根拠のない話には絶対に耳を貸さないようにしましょう。
- 市役所などの行政機関を名乗る不審な電話や、心当たりのない送信元からのメールには反応しないようにしましょう。
- 新型コロナウイルスに便乗した悪質な勧誘を行う業者には耳を貸さないようにしましょう。
- 不審に思った場合や、トラブルに遭った場合は、消費生活センター等に相談しましょう。
- 今後も新たな手口の勧誘が行われる可能性があります。少しでもおかしいと感じたら早めにご相談ください。

手口を知っておこう！



国民生活センターのホームページで新型コロナウイルス感染症関連の消費者トラブルの最新情報を確認することができます。



「こまったな…」と思ったら、相談してください！

石狩市消費生活センター ☎0133-75-2282

石狩市役所1階(平日 午前10時～午後4時)

： 土日・祝日の電話相談は消費者ホットラインへ

消費者ホットライン 188 いやいや 局番なし

日本全国のお近くの消費生活相談窓口をご案内します。